

◆◇ もくじ ◇◆

- 1 【重要なお知らせ】
- 2 【イベント】
- 3 【募集案内】
- 4 【お知らせ】
- 5 【消費者の部屋】
- 6 【ひとことメッセージ】
- 7 【ふるさと元気だより】
- 8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

読者アンケートのお願い

今後のメールマガジンの内容充実を図るため、読者の皆様にアンケートのご協力をお願いしています。以下のURLよりご回答をお願いします。

<https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/magazine/an20260323.html>

1 【重要なお知らせ】

▼【新着】令和8年熊本地震を受けた食品表示法に基づく食品表示基準の弾力的運用について

農林水産省は、災害救助法の適用を受けた被災地において、消費者庁及び厚生労働省と連名で、食品表示基準を弾力的に運用する旨を令和8年7月29日（水曜日）に関係機関に通知しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/260729.html>

▼中東情勢関連対策ポータルを設置しています

農林水産省では、昨今の中東情勢を踏まえ、支援策や各種相談窓口などの情報をまとめたページを公開しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/chuto_josei.html

▼燃料油や石油製品の供給に関する相談窓口の設置について

燃料油や石油製品等の供給について、流通や取引の状況に影響が及ぶ場合に備えて、事業者の皆様からの情報を受け付ける相談窓口を設置しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/kikaku/260331.html>

▼みどりの食料システム戦略

農林水産省では、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階におけるカーボンニュートラル等の環境負荷低減事業活動を推進しています。

「みどりの食料システム戦略」全般に関する情報

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>

2 【イベント】

☆中国四国農政局から

▼令和8年度「夏休みこども見学デー」～知ってる？私たちの食べものと農業とのつながり～の御案内

夏休みを迎えたこども達とその保護者の方を対象に、毎日の生活や暮らしを支えている地域の「食べ物」や「農業」について理解を深めてもらうことを目的として、中国四国地域の農林水産業が一目でわかる自分だけの「お宝マップ」作り、動植物検疫探知犬によるデモンストラーション、農地周辺に生息する水辺の生きもの観察、お買い物ゲームやトイドローン操作体験・VR視聴等を通じて、こども達が楽しみながら学べるイベントを開催します。

【開催日時】

令和8年8月6日（木曜日）10時00分～16時00分

【開催場所】

中国四国農政局（岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎2階 共用会議室）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260701.html>

▼「令和8年度かがわ女性農業者交流会」の開催及び参加者の募集について

中国四国農政局香川県拠点では、香川県内の女性農業者同士の交流を促進するため、今年で3回目となる「令和8年度かがわ女性農業者交流会」を開催します。

女性は農林水産業の維持・発展や地域活性化において重要な役割を果たしています。本交流会は、女性農業者が情報交換や意見交換を通じて親交を深め、更なる活躍に繋げていただくことを目的としています。

【開催日時】

令和8年8月17日（月曜日）13時30分～16時00分

【開催場所】

高松サンポート合同庁舎南館 1階 102 小会議室（香川県高松市サンポート3番33号）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/kagawa/260629.html>

☆農林水産省から

▼☆農業参入に興味がある企業・法人のみなさまへ☆「農業参入フェア2026」を開催します！

農業参入を希望する企業・法人を対象に、講演や事例発表、都道府県等関係機関との個別相談を通じて、農業参入に必要な情報収集やマッチングができる絶好の機会です！農業参入フェアにぜひご来場ください。

【開催日時】

大阪会場：令和8年12月8日（火曜日）13時00分～17時00分

東京会場：令和8年12月17日（木曜日）13時00分～17時00分

【開催場所】

大阪会場：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）（大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51）

東京会場：東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目5-1）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/sannyu/sannyufair.html>

▼☆農業参入に興味がある企業・法人のみなさまへ☆農業参入のヒントが見つかる！？「第1回オンライン情報交換会」を開催します！

先行参入企業の事例や農業参入に関する情報をオンラインで紹介します。事業計画の検討や農業参入フェアへの参加に向けた情報収集の機会としてご活用ください。なお、視聴参加については、事前申込が必要となります。下記ウェブサイトにて申込を開始しております。ぜひご参加ください。

【開催日時】

令和8年8月6日（木曜日）14時00分～15時30分

【テーマ】

食品産業に学ぶ参入を具体化するヒント

【出演者】

ファシリテーター株式会社浅井農園 代表取締役 CEO 博士（学術）浅井 雄一郎氏

【参入企業】

- (1) 農業法人デリカファーム株式会社 代表取締役社長
(兼) デリカフーズ株式会社 取締役（仕入管掌役員）三好 正浩氏
- (2) 株式会社サンマルクホールディングス 経営企画室農事業開発プロジェクトリーダー
(兼) 株式会社サンマルクファーム 取締役 原田 悠士氏

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/sannyu/sannyufair.html>

▼「こどもの森づくりフォーラム in 高知」の参加者を募集します

こどもの森づくりフォーラム実行委員会（公益社団法人国土緑化推進機構、NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク、（公財）ニッセイ緑の財団、高知県、高知市、（公社）高知県森と緑の会、林野庁）は、第78回全国植樹祭の関連事業として、令和8年9月13日（日曜日）に、高知県高知市において「こどもの森づくりフォーラム in 高知」を開催します。

【開催日時】

フォーラム：令和8年9月13日（日曜日）13時00分～17時30分

分科会：令和8年9月13日（日曜日）10時00分～11時45分

【開催場所】

新来島高知重工ホール（高知県高知市本町4丁目3-30）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/260529.html

3 【募集案内】

☆中国四国農政局から

▼【新着】令和8年度「輸出拡大に取り組む優良事業者中国四国農政局長賞表彰」の募集を開始します

中国四国地域における農林水産物・食品の輸出拡大を促進するため、輸出に積極的に取り組む優良事業者を表彰します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/ke_zigyo/260731.html

▼「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」募集開始！

農林水産省は、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」の実現にむけて、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」と称して令和8年8月31日（月曜日）まで、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる事例を募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/shinko/260615.html>

▼農福連携に取り組む優れた事例を表彰！「ノウフク・アワード2026」募集開始！

「ノウフク・アワード2026」は、農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰するものです。
農福連携は、農林水産業と福祉等の多様な人材が連携し、障害者等の社会参画、農林水産業の維持発展等を実現する取組です。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/tosi_noson/260615.html

☆農林水産省から

▼【新着】食文化の海外展開・インバウンド拡大に取り組む外食事業者及び地方公共団体を募集・支援します

第2回日本の農林水産行政の戦略本部で報告された、食文化産業振興WGの取りまとめ内容を着実に実施するため、日本の外食事業者の海外店舗の大幅拡大を進める「海外展開拡大チーム」及び世界に向けて発信力を持つ食に特化した地域づくりを進める「インバウンド拡大チーム」を結成します。

また、令和8年8月3日（月曜日）から、両チームにおいて支援を行う外食事業者及び地方公共団体を募集しますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/260731.html>

▼【新着】AI×「農山漁村」インパクト創出ソリューション実装プログラムを開始します！

農林水産省は、令和8年7月27日（月曜日）から8月28日（金曜日）までの期間、AIを活用して農山漁村の課題解決を図り、社会や環境に対するインパクトを創出し得る取組を「AI×「農山漁村」インパクト創出ソリューション」として募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/260727.html>

▼【新着】オンラインコミュニティ「みのりボイス」参加者募集中！

スマホで田んぼの情報を投稿・共有できる、無料のオンラインコミュニティ「水稻情報共有コミュニティ」です。各地域の生産者・農業関係者の方々から、気象・病害虫・生育状況等の情報をリアルタイムに収集し、調査結果を取りまとめる際の参考とするとともに、生産現場における情報共有を促進します。ぜひご参加ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（外部リンク）
<https://minori-voice.maff.go.jp/lp/>

▼森業アワード創設！7月7日から募集開始！

林野庁は、森業に取り組む企業や自治体、NPO等の顕彰と発信を通じて、森業に対する国民の理解を深めるとともに、さらなる森業の取組拡大につなげることを目的に、森業アワードを創設します。

また、令和8年8月28日（金曜日）まで、森業のコンセプトに即した取組を広く募集しますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sin_riyou/260707.html

▼「第4回高校生とつながる！つなげる！ジニアス農業遺産ふーどコンテスト」開催

農林水産省は、農業遺産地域の魅力を広く発信し、地域活性化を図る取組の一環として、農業遺産地域の高校生を対象に、令和8年7月1日（水曜日）から9月30日（水曜日）まで、当該地域の産品を使った食品又は料理のアイデアを募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/260701.html>

▼農山漁村の課題解決に資する取組を国が証明し、実装していくプログラムの募集がスタートします！

農林水産省は、農山漁村の課題解決に貢献し、今後も継続することが見込まれる企業等の取組に対して証明書を発行する「取組証明書」、取組が特定の社会的・環境的インパクトの創出につながっていることまでを証明する「インパクト証明書」の発行に向けた募集を行います。

また、農山漁村の課題を解決し、社会や環境に対するインパクトを創出し得る取組を「『農山漁村』インパクト創出ソリューション」として募集し、選定した取組をカタログに取りまとめ、地域金融機関の伴走支援の下、農山漁村とのマッチングを通じた実装を図ります。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/260630.html>

▼GAP（農業生産工程管理）の優れた取組を募集します！

農林水産省は、持続可能な農業の確立を目指し意欲的に経営や技術の改善、普及等に取り組んでいる農業者、農業団体、流通・加工業者、自治体、教育機関等を表彰する「令和8年度未来につながる持続可能な農業推進コンクール」を実施します。なお、当コンクールは令和6年度からGAP部門及び有機農業・環境保全型農業部門の隔年開催とし、令和8年度においては「GAP部門」のみ募集をいたします。自薦他薦は問いません。令和8年6月16日（火曜日）から募集を開始しますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kankyo/260616.html>

▼農作業中の熱中症対策を呼び掛ける「令和8年度熱中症等対策声かけ隊」を募集します

農林水産省は、本年7月から9月にかけて、農業者に対する「夏の熱中症等対策声かけ期間」を推進するとともに、同期間に声かけ活動に取り組んでいただける方を募集しています。農業現場での農業者に対する声かけ、見守り活動等により、熱中症による死亡者ゼロを目指しましょう。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/koekake.html

▼「農福連携サポーターズ（応援企業）」による取組事例を募集します！

農福連携等応援コンソーシアム（事務局：農林水産省）は、農福連携等に取り組む事業者に対するサポート等を行う企業・法人等の募集を行います。コンソーシアムの会員が「もっと広げてほしい」と評価する優良な取組を表彰し、感謝状を授与する企業を選定します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/260615_1.html

▼令和8年度「農業技術功労者表彰」における候補者の募集を開始します

農林水産省は、農業及びその他関連産業に関する研究開発の一層の発展並びに農業技術者の一層の意欲向上に資するため、公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会と共催で、令和8年度「農業技術功労者表彰」の候補者の募集を開始します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260605.html>

▼食育を推進する優れた取組を募集します！～「第11回食育活動表彰」候補の募集開始について～

農林水産省は、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する取組を募集します。優れた取組は、第22回食育推進全国大会で表彰する予定です。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/260601.html>

▼【マレーシア進出を検討中の食品関連企業の皆様】現地官民ミッションへの参加者を募集します

農林水産省は、令和7年4月に閣議決定された食料・農業・農村基本計画を受け、農林水産物・食品の輸出拡大との相乗効果を図る観点から、食品産業の海外展開に向けた取組を強化しています。

この一環として、マレーシアへの海外ビジネス展開に関心を持つ食品製造業、外食産業等の食品関連企業を対象として、令和8年9月6日（日曜日）から9月10日（木曜日）までの期間、現地へ官民ビジネスミッションを派遣しますので、参加者を募集します。

本ミッションでは、現地政府機関・関連企業への訪問、意見交換等を予定しており、現地の状況を捉える絶好の機会になりますので、是非ご参加ください。

【訪問日程】

令和8年9月6日（日曜日）から9月10日（木曜日）まで

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kaitaku/260424.html

4 【お知らせ】

☆中国四国農政局から

▼【新着】令和8年産米等の地域農業再生協議会別の作付意向について

中国四国農政局は、令和8年産の水田における作付意向（管内の地域農業再生協議会別）について、第3回中間的取組状況（令和8年6月末時点）を取りまとめましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_sinko/260728.html

☆農林水産省から

▼【新着】フィンランドからの生きた豚、豚肉等の輸入一時停止措置について

農林水産省は、令和8年7月31日（金曜日）、フィンランドから輸入される生きた豚、豚肉等について、輸入一時停止措置を講じました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/260731_1.html

▼【新着】「農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用に関する法律」に基づき開発供給実施計画を認定しました

農林水産省は、農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用に関する法律（令和6年法律第63号。）に基づき、2事業者から申請された開発供給実施計画の認定を行いました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260731.html>

▼【新着】カナダ産豚肉及び豚肉製品に対するアフリカ豚熱地域主義の適用について

農林水産省は、令和8年8月1日（土曜日）から、カナダ産豚肉及び豚肉製品の輸入について、アフリカ豚熱（ASF）に係る地域主義を適用しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/260731.html>

▼【新着】輸出促進法に基づき牡蠣・牡蠣加工品の品目団体を認定

「一般社団法人 全国牡蠣協議会」を、農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律に基づき、認定農林水産物・食品輸出促進団体として、認定しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kikaku/260729.html

▼【新着】水田における作付意向について（令和8年産第3回中間的取組状況（6月末時点））

農林水産省は、令和8年産の水田における作付意向について、第3回中間的取組状況（令和8年6月末時点）を取りまとめましたので、お知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s_taisaku/260728.html

▼【新着】「食料・農林水産業の国際標準戦略」を策定しました

内閣府知的財産戦略本部で決定された「新たな国際標準戦略」を踏まえ、有識者から成る検討会での議論を経て、令和8年7月に「食料・農林水産業の国際標準戦略」を策定しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ninsyo/260724.html>

▼【新着】令和7年度遺伝子組換え植物実態調査の結果について

農林水産省は、平成18年度以降、セイヨウナタネやダイズ等の輸入港の周辺地域において、遺伝子組換えセイヨウナタネ及び遺伝子組換えダイズの生育や、その近縁種との交雑の有無を調査しています。

令和7年度の調査では、これまでの調査結果と同様に、主に運搬時にこぼれ落ちた種子に由来すると考えられる遺伝子組換えセイヨウナタネ及び遺伝子組換えダイズが生育していましたが、組み換えられた遺伝子が交雑可能な近縁種に拡散したり、生育範囲が拡大したりする状況は確認されませんでした。

このため、遺伝子組換えセイヨウナタネ及び遺伝子組換えダイズにより、生物多様性影響が生ずるおそれはないと考えられます。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouan/260724.html>

▼【新着】「令和8年度病害虫発生予報第5号（水稻特集）」の発表について

農林水産省は、「令和8年度病害虫発生予報第5号（水稻特集）」を発表いたしました。

斑点米カメムシ類の発生が、東北、北関東、北陸、近畿及び四国の一部の地域で多くなると予想。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/260723.html>

▼ジュニア農林水産白書 2026年版を公表しました！

農林水産省は、ジュニア農林水産白書2026年版を公表しました。こちらは小学校高学年向けに、我が国の農林水産業、農山漁村への理解を深めていただくため、日本の食料や農業の特徴、環境との関わり、日本の森林の特徴、日本の海で獲れる魚の特徴等がわかりやすく学べる一冊です。

御家庭・学校での学習に是非、御活用ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_junior/index.html

【小学校教職員をはじめとする教育関係者の皆様】

農林水産省の各都道府県に設置している地域拠点等では、小学校に対して、ジュニア農林水

産白書を用いて、農林水産業、農山漁村についての出前授業を実施しています。
出前授業の御要望がありましたら、最寄りの地域拠点等に御連絡ください。

■連絡先（地方参事官ホットライン）

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/tpp/toiawase.html>

□お問合せ先

農林水産省大臣官房広報評価課情報分析室

Tel：03-3501-3883

▼農業経営発展計画制度について

令和7年4月1日より、農業経営発展計画制度が始まっています。

この制度は、農地所有適格法人が、出資により食品事業者等との連携措置を通じて農業経営を発展させるための計画（農業経営発展計画）について、農林水産大臣の認定を受けた場合に、議決権要件を特例的に緩和できるものです。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/241017.html>

5 【消費者の部屋】

☆中国四国農政局から

▼「消費者の部屋」展示のご案内

「消費者の部屋」の展示コーナーでは、施策に関するパンフレットやイベント情報を紹介するとともに、農林水産行政、農業・農村や食生活などからテーマを決めて情報提供を行っています。

【設置場所】

岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎1階

中国四国農政局「消費者の部屋」展示コーナー

▽【新着】テーマ：「食品の家庭備蓄のすすめ～私たちが災害に備えてできること～」

9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5日は「防災週間」です。

災害時には、必要な物資がすぐに届くとは限らず、到達までに時間がかかることがあります。令和6年能登半島地震では、道路の寸断や停電、通信障害の影響により、支援物資の輸送が滞り、水や食料が十分に届かない地域や避難所が発生しています。

現代社会は、必要なものをすぐに購入できる便利な環境にありますが、災害によってそれが困難になる状況を想定し、日頃から備えておくことが重要です。

今回、「消費者の部屋」の展示では、食品の家庭備蓄の更なる普及を目的に、「ローリングストック」などの備蓄方法をはじめ、長期保存が可能な食品、備蓄食品を活用したレシピ、防災グッズなどをご紹介します。

【開催期間】

令和8年8月17日（月曜日）～令和8年9月4日（金曜日）

9時00分～17時00分

（土曜日、日曜日を除く。最終日は13時まで）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260803_1.html

▽テーマ：「海とさかなや水産業のことを学びましょう！～水産研究・教育機構 for キッズ～」

国立研究開発法人水産研究・教育機構は、水産物の安定供給と水産業の健全な開発に貢献するため、皆様の役に立つ水産の研究開発と人材育成に取り組んでいます。

今回の「消費者の部屋」の展示では、未来を担う子供たちに海とさかなや水産業のことをたくさん知ってもらうため、水産研究・教育機構の取り組みをご紹介します。

また、子供向け情報誌「おさかな瓦版」、公式動画チャンネル、様々なさかなのペーパークラフトの他、人気のキャラクター「ふっくん、ふーちゃん、あんじい」についてもご紹介します。

大人の皆さまも、どうぞお楽しみください。

【開催期間】

令和8年7月27日（月曜日）～令和8年8月14日（金曜日）

9時00分～17時00分

（土曜日、日曜日、祝日を除く。最終日は13時まで）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260713.html>

▼「移動消費者の部屋」展示のご案内

中国四国農政局の管内各地に出向き、農林水産行政や食生活等に関する様々な情報を消費者の皆さまへ提供する「移動消費者の部屋」を開催しています。

▽【新着】移動消費者の部屋in愛媛

テーマ：「生きている遺産」!?農業遺産ってなあに？

世界農業遺産及び日本農業遺産は、社会や環境に適応しながら何世代にもわたり継承されてきた独自性のある伝統的な農林水産業と、それに密接に関わって育まれた文化、ランドスケープ及びシースケープ、農業生物多様性などが相互に関連して一体となった、将来に受け継がれるべき重要な農林水産業システムを認定する制度です。

今回、愛媛県生涯学習センターで開催する「消費者の部屋」の展示では、「愛媛・南予の柑橘農業システム」をはじめとする農業遺産の紹介を行い、制度の普及・啓発と認定地域の魅力を発信します。

あわせて、「つなぐ棚田遺産」に認定されている愛媛県内の棚田をご紹介します。

【開催期間】

令和8年8月17日（月曜日）～8月31日（月曜日）

開館時間：9時00分～17時30分（初日は15時から、最終日は13時まで）

【開催場所】

愛媛県生涯学習センター 1階アトリウム（愛媛県松山市上野町甲650）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260803.html>

6 【ひとことメッセージ】

「僕とAI」

統計部長 関 学

皆さんは「AI」を使っていますか？スマホや家電だけでなく、気づかないうちに日々の生活のあちこちでAIがこっそり活躍しています。

中国四国農政局でも、最近AIとの距離がぐっと縮まってきました。デジタル庁が政府職員向けに生成AI利用環境の整備を進めており、会議の議事概要作成やアンケート結果の集計、分析資料の作成など、今ではAIが黙々とこなしてくれています。

特に統計調査や分析との相性は抜群です。膨大なデータの集計や整理、グラフ化といった「量との戦い」はまさにAIの得意技。これまで何時間もかかっていた作業が、あっという間に片付いてしまうこともあります。

ただ、AIはあくまでも「道具」だと僕は思っています。どれだけ優秀な道具でも、使いこな

すのは人間。集計結果が正しいかどうかの確認、データの背景にある現場のリアルな状況を読み解く洞察、そして「何のために調査を行っているのか」という本質的な問いかけは、やはり人間にしかできないことだと感じています。

AIに任せられる部分はどんどん任せて、その分僕は、データの奥に隠れたストーリーを見つけたり、新しい調査・分析の切り口を考えたりと、よりクリエイティブな仕事に集中できる。そんな未来がもうすぐそこまで来ているのかもしれない。

7 【ふるさと元気だより】

真夏の納涼は三次の観光鵜飼で

広島県拠点

鵜飼といえば夏の風物詩の一つですが、広島県三次市の馬洗川で行われる鵜飼は、約400年以上の歴史を持つとされています。

今年も6月1日から9月10日までの間、三次市の市街地に架かる巴橋あたりで観光鵜飼として繰り広げられています。

鵜舟の先には魚を効率よく捕るために水中まで明るく照らすことができる灯り（カーバイトランプ）をつけること、鵜をつなぐ手縄が約7メートルと日本一長いこと、細くて長い舟の形などが三次の鵜飼の特徴といわれています。

三次では鵜舟と遊覧船が並走しながら進むため、その様子を間近に見ることができますので、是非一度、体験されてみてはいかがでしょうか。

8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

政策情報

【農業生産】

令和8年6月の米穀流通の動向（集荷、販売、民間在庫）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260728.html>

指定野菜の入荷量及び卸売価格の見通し（令和8年8月）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_tokusan/260731.html

令和7年産米の相対取引価格・数量について（令和8年6月）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260717.html>

米に関するマンスリーレポート（令和8年7月号）の公表について

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260717_1.html

【統計情報】

令和7年農業物価指数—令和2年基準—

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noubukka/#y>

令和8年産水稻の西南暖地における早期栽培等の10a当たり収量の前年比見込み及び平均比見込み（7月15日現在）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y1

令和7年漁業構造動態調査結果（令和7年11月1日現在）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyogyou_doukou/#y

畜産統計（令和8年2月1日現在）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/#y>

令和7年生産者の米穀在庫等調査結果

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kome_zaiko/#y1

令和6年市町村別農業産出額（推計）

（農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sityoson_sansyutu/#y

【採用情報】

<https://www.maff.go.jp/chushi/org/recruit/index.html>

【報道・広報】

◇ニュースレター

https://www.maff.go.jp/chushi/kohoshi/mag_newsletter/

◇BUZZ MAFFチャンネル (YouTube)

- ・ちゅーしのじかん最新動画
美東ごぼうの収穫現場へ直撃！ごぼうの美味しさの秘密とは…？
https://www.youtube.com/watch?v=Cn_4NKw2FIE
- ・高知を愛しちゅう最新動画
「いたどり」を採って食べてみた
<https://www.youtube.com/watch?v=zdlNuBo3evg>
- ・広島の話をしよう最新動画
【J-クレジットの取組】広島の話をしようVol.4
<https://www.youtube.com/watch?v=E4Q8Hzz6ad8&list=PLVc03uX0IwZv9XtGfkZmqc9rcPUddTf2M&index=1>

中国四国農政局の「BUZZ MAFF（ばずまふ）」

<https://www.maff.go.jp/chushi/pr/buzzmaff/index.html>

【申請・お問い合わせ】

◇発注・入札情報、その他公表事項

<https://www.maff.go.jp/chushi/nyusatsu/>

【その他】

◇農政局ウェブサイト新着情報

<https://www.maff.go.jp/chushi/sintyaku/>

編 | 集 | 後 | 記 |

今年も猛暑の夏がやってまいりました。皆様におかれましては、こまめな水分補給を心掛け、熱中症には十分ご注意ください。

熊本地震で被災された皆様に改めてお見舞い申し上げるとともに、復興に尽力されているすべての方々へ深く敬意を表します。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。（か）

-
- ◆このメールマガジンは、農政情報をタイムリーにお届けするために、登録して頂いた方々に配信しています。配信の変更などはこちらからどうぞ。

<https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/>

- ◆メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがありません。

PDFファイルをご覧いただくためには、農林水産省ウェブサイト

⇒<https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3PDFファイルについて」をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

- ◆メールマガジンへのご意見・ご要望、または転載を希望する場合はメールでお知らせください。寄せられたご意見などは、メールマガジンで紹介させていただくこともございます。

- ◆中国四国農政局 お問い合わせ窓口

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/161125.html>

- ◆中国四国農政局 ウェブサイトURL

<https://www.maff.go.jp/chushi/>

- ◆中国四国農政局 公式X（旧ツイッター）

https://x.com/MAFF_CHUSHI

◆編集

〒700-8532 岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎
中国四国農政局 企画調整室 電話：086-224-4511(代)（内線2111）

最後までお読みいただき、ありがとうございました。